

各種経済指標

指 標 名	調 査 主 体
個人消費	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 商業動態統計月報第3部 百貨店・スーパー販売 (平成30年3月) ・ 乗用車新規登録台数 (平成30年4月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経済産業省 ・ 日本自動車販売協会連合会 ・ 全国軽自動車協会連合会
公共工事	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共工事請負金額 (平成30年4月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西日本建設業保証株式会社
生産活動	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 鉱工業生産指数 (平成30年3月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県統計分析課
雇用情勢	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 有効求人倍率 (平成30年3月) ・ 新規求人数、新規求職者数 (平成30年3月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 佐賀労働局
企業倒産	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 発生件数 (平成30年4月) ・ 負債金額 (平成30年4月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 株式会社東京商工リサーチ佐賀支店
消費者物価指数 (平成30年4月)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県統計分析課
各種経済概況報告	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 月例経済報告 (平成30年5月) ・ 九州・沖縄の金融経済概況 (2018年5月) ・ 管内経済情勢報告 (平成30年4月) ・ 佐賀県の金融経済概況 (2018年春) ・ 佐賀県内経済情勢報告 (平成30年4月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内閣府 ・ 日本銀行福岡支店 ・ 財務省福岡財務支局 ・ 日本銀行佐賀事務所 ・ 財務省福岡財務支局 佐賀財務事務所

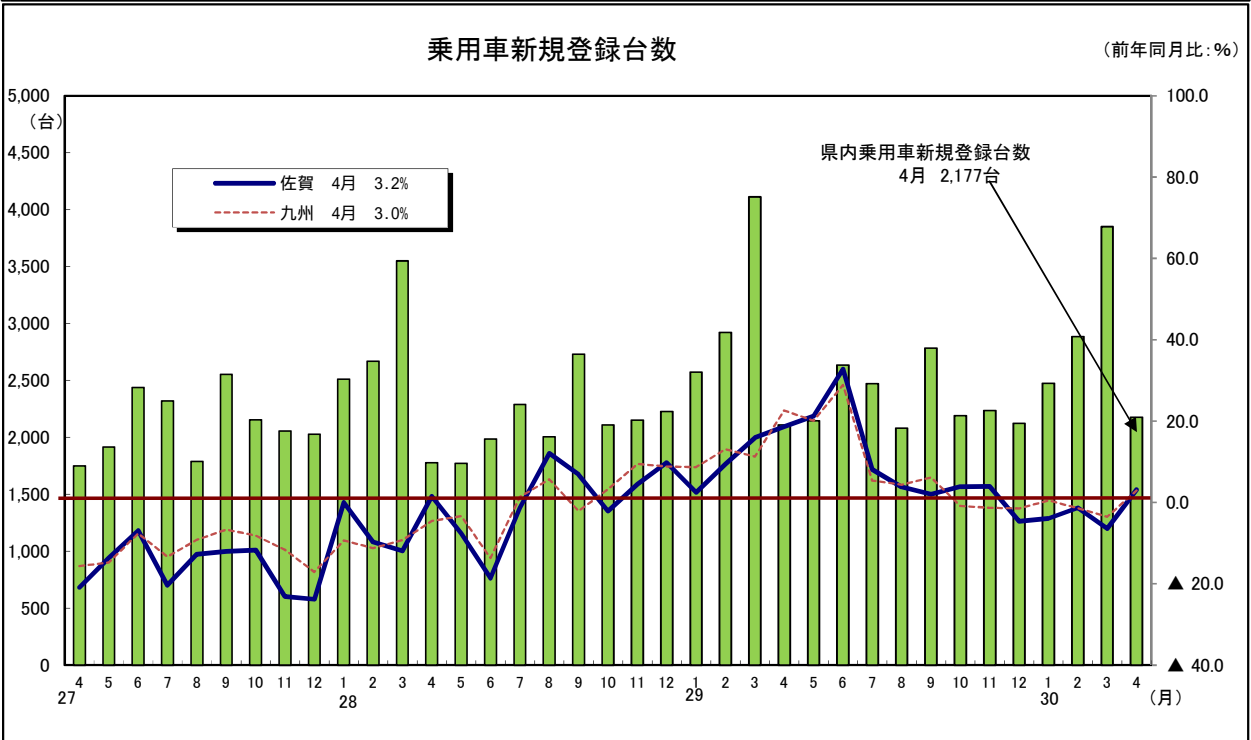
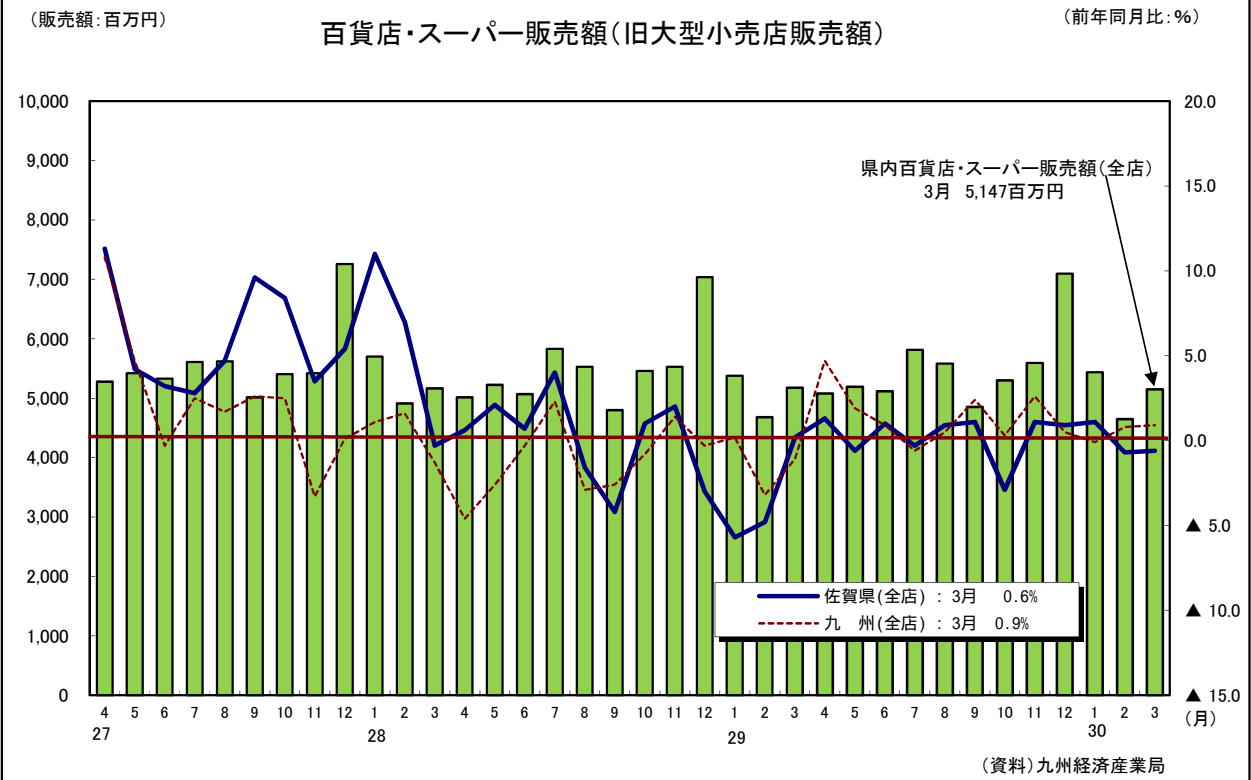
●個人消費

【百貨店・スーパー販売額(旧大型小売店販売額)】

平成30年3月の本県の百貨店・スーパー販売額は、全店(新規店舗を含む調査対象全店舗)で前年同月比▲0.6%(減)となり、2か月連続前年同月比を下回った。

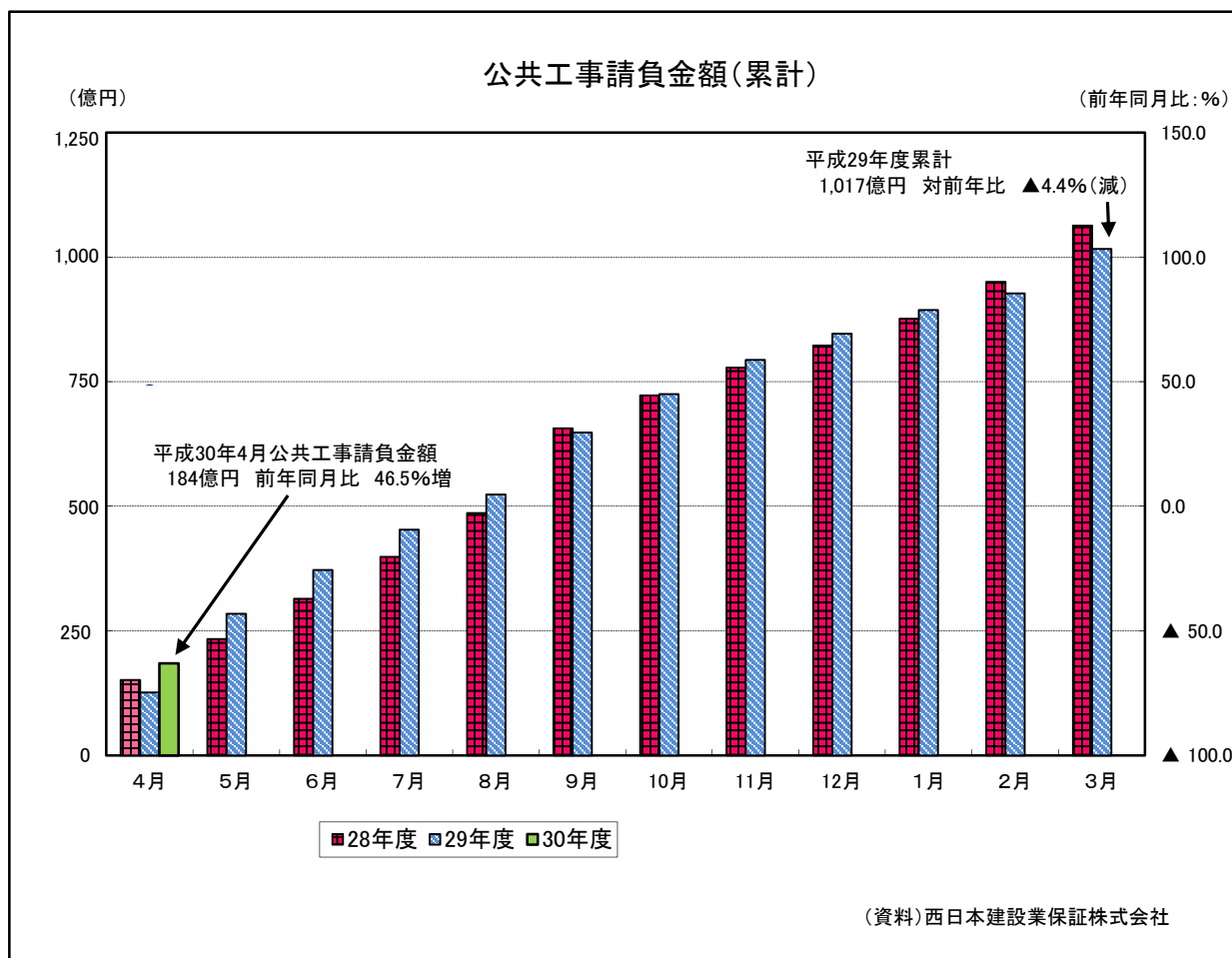
【乗用車新規登録台数】

平成30年4月の本県の乗用車(軽自動車を含む)新規登録台数は、前年同月比3.2%増となり、乗用車全体では5か月振りに前年同月比を上回った。軽自動車単体では8.0%となり、2か月振りの対前年同月比増となった。



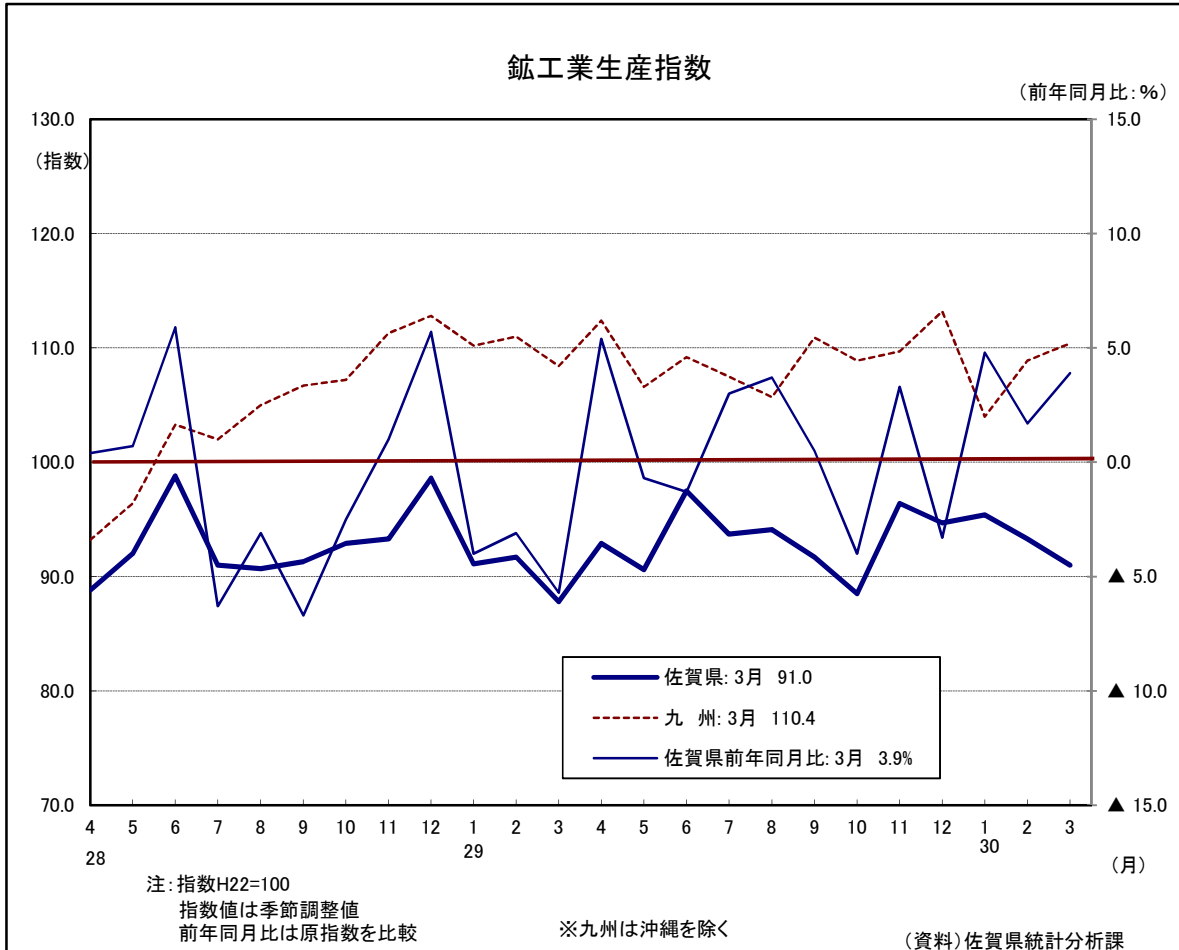
●公共工事

平成30年4月の本県の公共工事請負額は、前年同月比46.5%増の184億円となった。なお、平成29年度の累計(4月～3月)は、1,017億円であり、対前年比▲4.4%(減)となった。



●生産活動

平成30年3月の本県の鉱工業生産指数は、91.0で前年同月比3.9%増となっている。



●雇用情勢

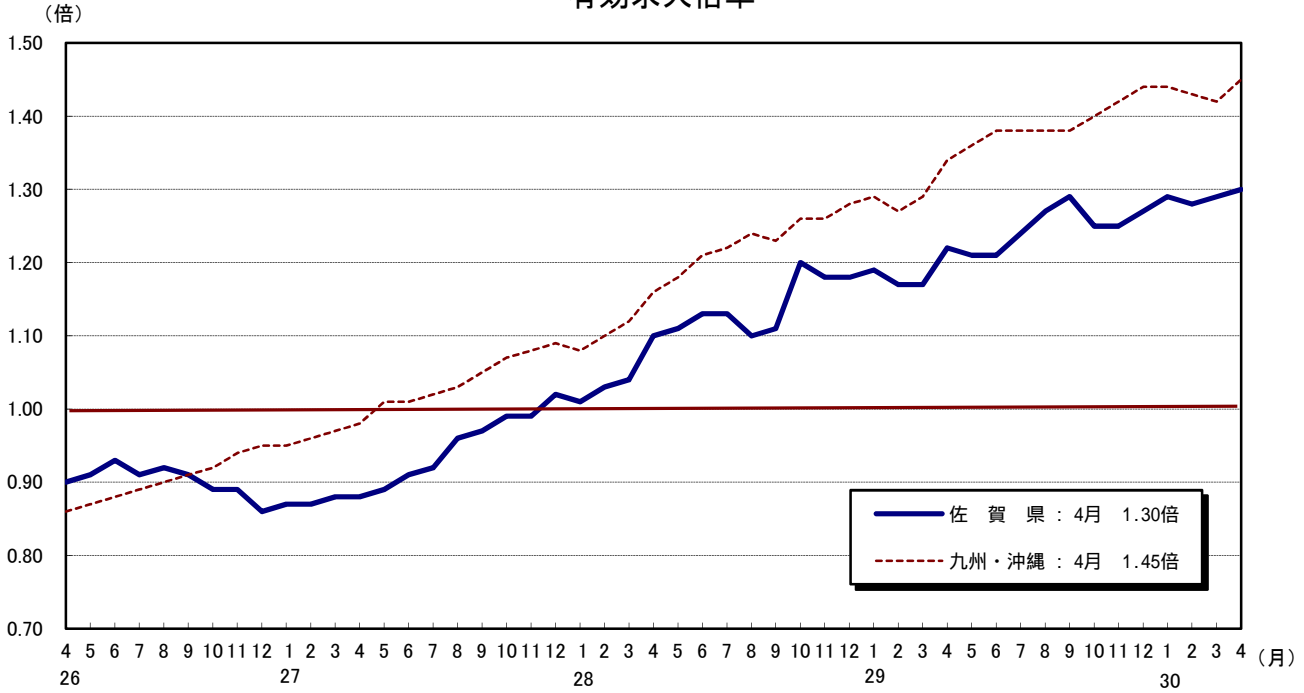
[有効求人倍率]

平成30年4月の本県の有効求人倍率(季節調整済)は、1.30倍となり、前月比0.1ポイント増加。九州・沖縄は0.3ポイント増加。全国は1.59倍で変わらず。

[新規求人数、新規求職者数]

平成30年4月の本県の新規求人数は、前年同月比で3.0%増の7,222人となり、新規求職者数は前年同月比で1.3%増の5,060人となった。

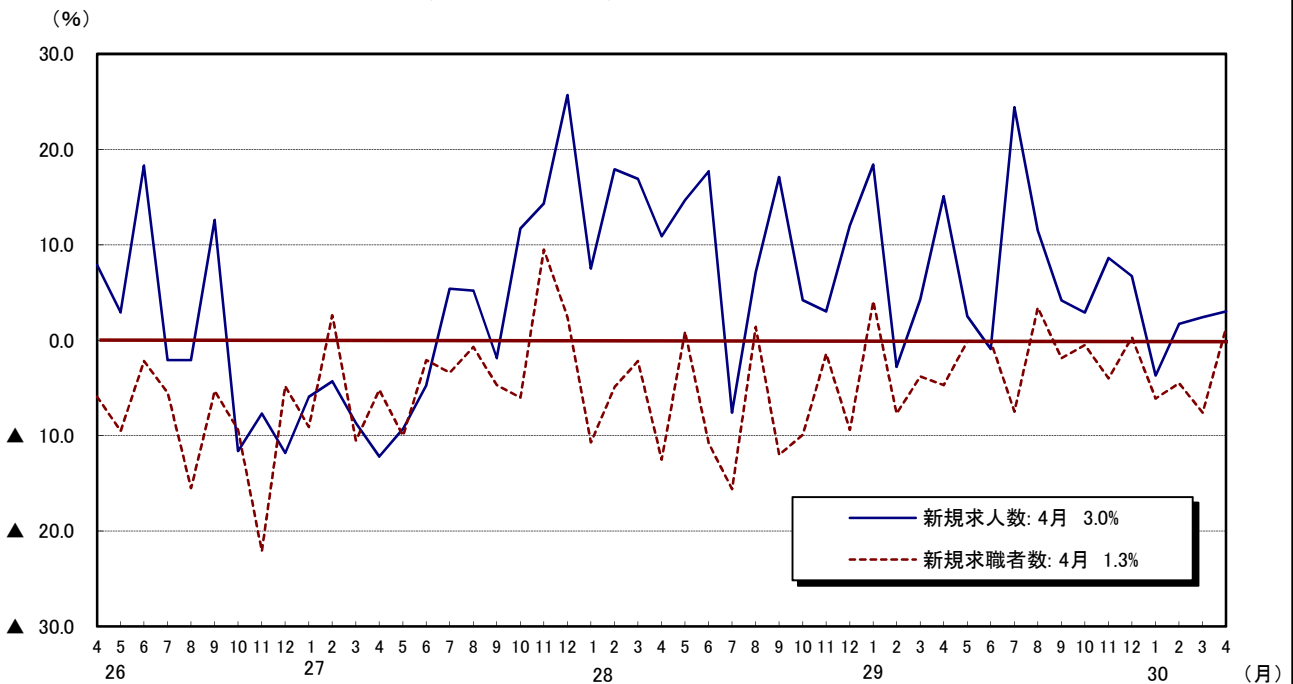
有効求人倍率



注: 数値は季節調整値

(資料)佐賀労働局

新規求人数、新規求職者数(前年同月比)



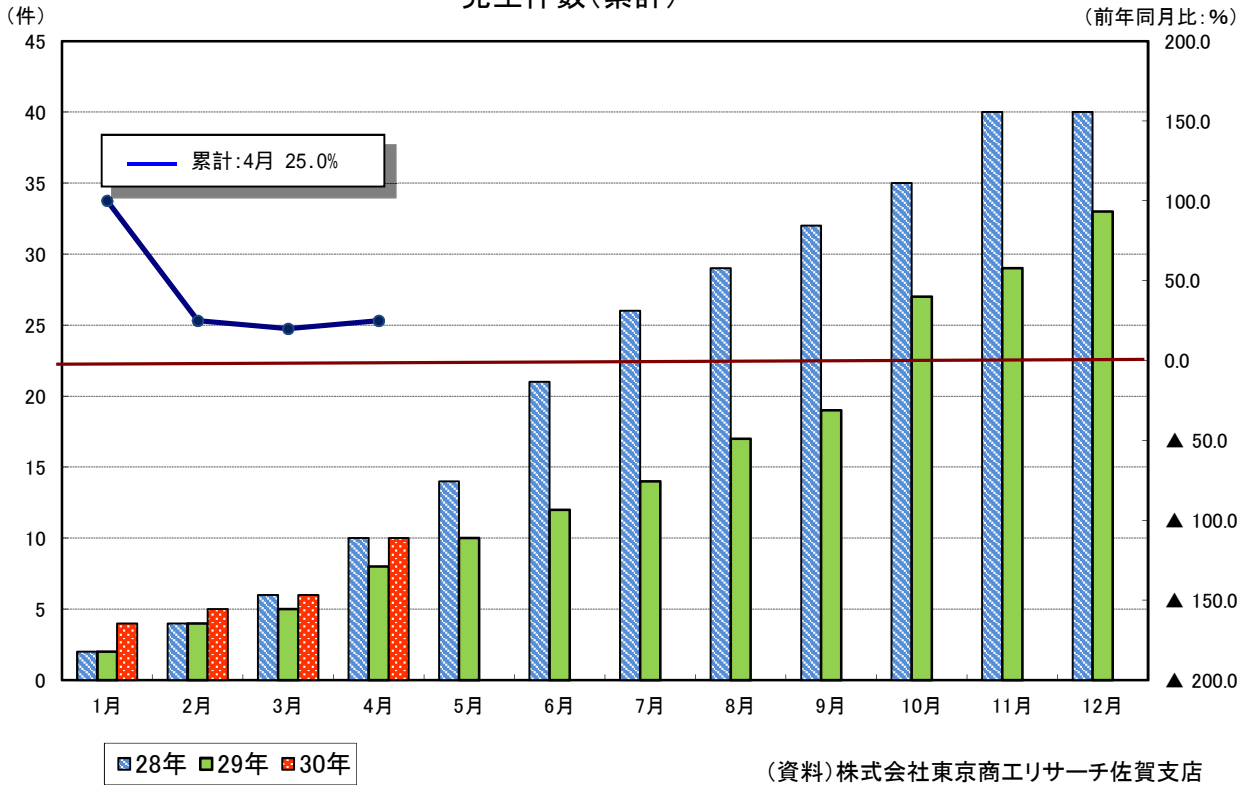
注: 数値は原数値

(資料)佐賀労働局

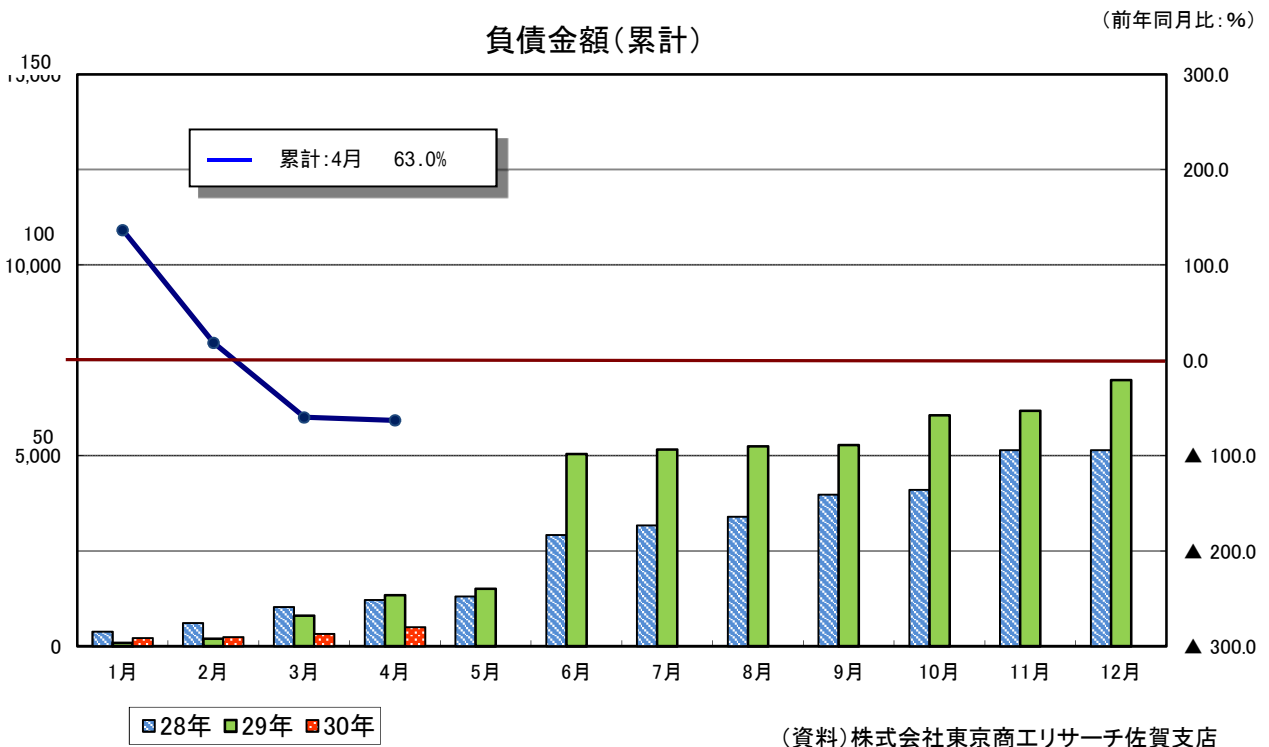
●企業倒産

平成30年4月の本県の企業倒産件数は、4件で今年の累計で10件と前年同月比25.0%増となった。
 また、平成30年4月の負債金額は、175百万円で累計で前年同月比▲63.0%(減)となった。

発生件数(累計)



負債金額(累計)



●消費者物価指数

平成30年4月の消費者物価指数(佐賀市)は、総合指数が平成27年を100として101.4となっており、前年同月比は0.9%上昇した。前月比は▲0.1%(減)で、2か月連続で前月比減少した。

また、生鮮食品を除いたコア指数(佐賀市)は101.5、食料(酒類を除く)・エネルギーを除いたコアコア指数(佐賀市)は100.7となった。

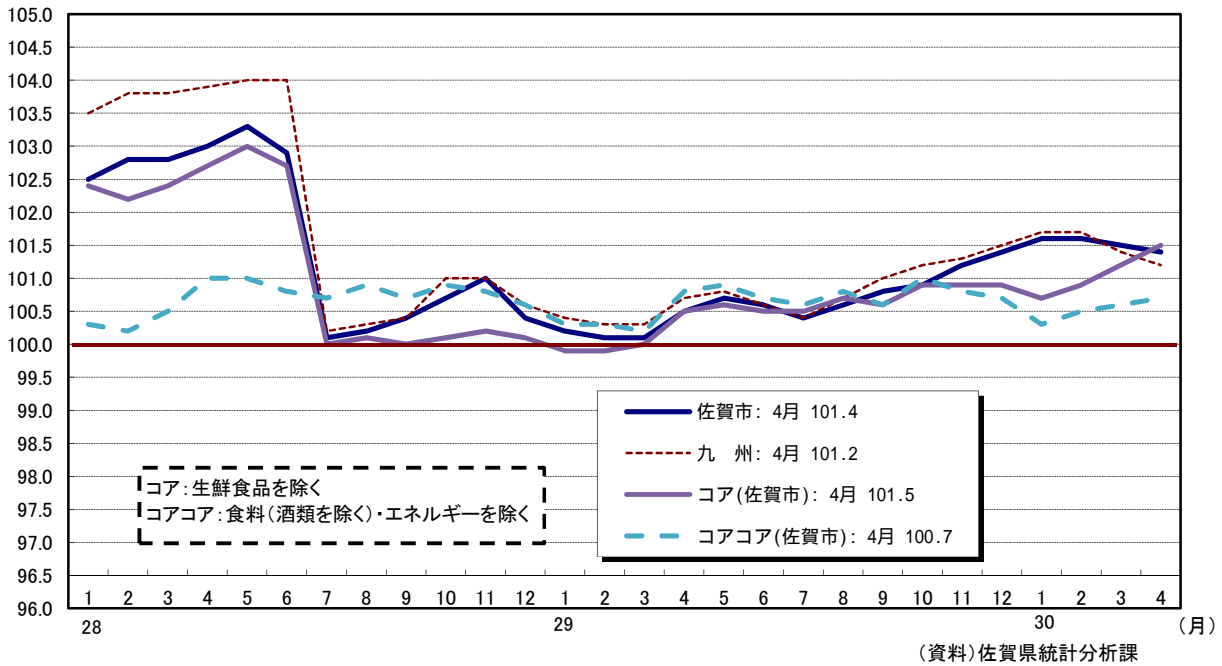
消費者物価指数(総合)

[28年6月までH22=100]

[28年7月からH27=100]

[指数]

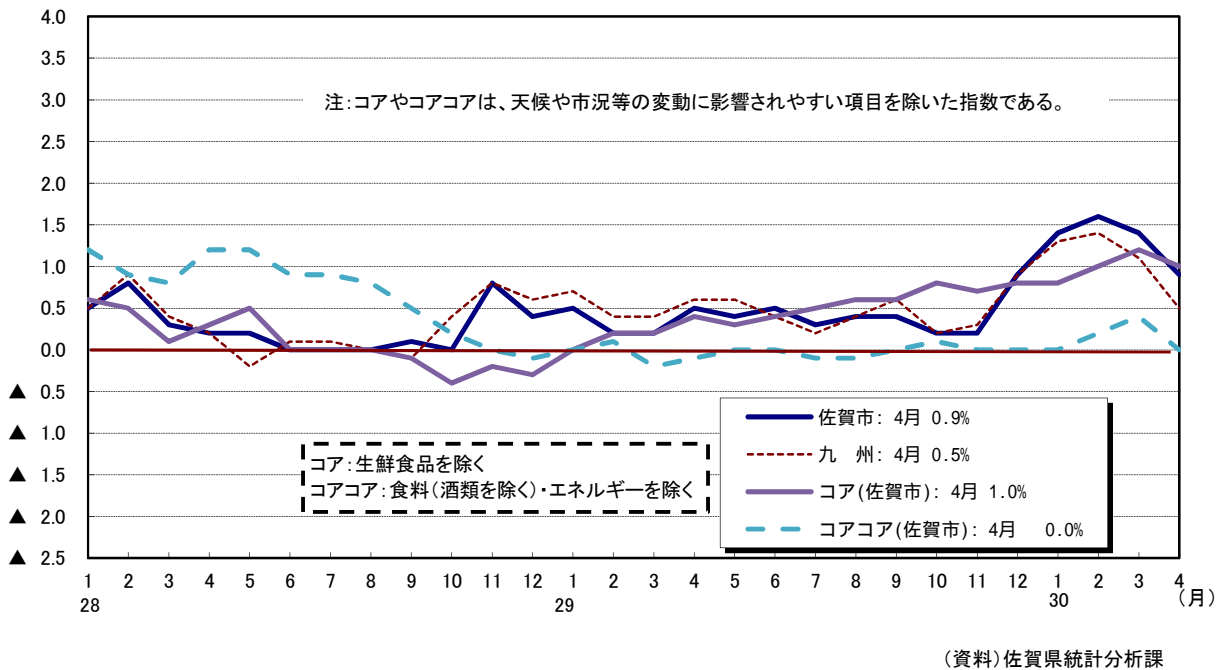
平成28年7月公表分より基準年が平成22年から平成27年へ改定されたため指数が変化しています。



消費者物価指数(総合)前年同月比

(前年同月比: %)

注: コアやコアコアは、天候や市況等の変動に影響されやすい項目を除いた指数である。



●各種経済概況報告

1 国内の景気状況

■月例経済報告（平成30年5月23日公表）【内閣府】

	基調判断
H30.5	景気は、緩やかに回復している【判断据え置き】
H30.4	景気は、緩やかに回復している
H30.3	景気は、緩やかに回復している
H30.2	景気は、緩やかに回復している
H30.1	景気は、緩やかに回復している

2九州の経済状況

■九州・沖縄の金融経済概況（平成30年5月16日）【日本銀行福岡支店】

	基調判断
H30.5	九州・沖縄の景気は、しっかりとした足取りで、緩やかに拡大している。【判断据え置き】
H30.4	九州・沖縄の景気は、しっかりとした足取りで、緩やかに拡大している。
H30.3	九州・沖縄の景気は、しっかりとした足取りで、緩やかに拡大している。
H30.2	九州・沖縄の景気は、緩やかに拡大している。
H30.1	九州・沖縄の景気は、緩やかに拡大している。

■管内経済情勢報告（平成30年4月24日公表）【財務省福岡財務支局】

	基調判断
H30.4	管内経済は、回復している【判断引き上げ】
H30.1	管内経済は、回復しつつある
H29.10	管内経済は、回復しつつある
H29.8	管内経済は、緩やかに回復しつつある

※管内：福岡県・佐賀県・長崎県の3県

3 本県の経済状況

■佐賀県の金融経済概況（平成30年5月1日公表）【日本銀行佐賀事務所】

	基調判断
H30春	佐賀県の景気は、緩やかに回復している【判断据え置き】
H30冬	佐賀県の景気は、緩やかに回復している
H29秋	佐賀県の景気は、緩やかに回復している
H29夏	佐賀県の景気は、緩やかに回復している

■佐賀県内経済情勢報告（平成30年4月24日公表）【財務省福岡財務支局 佐賀財務事務所】

	基調判断
H30.4	県内経済は、緩やかに回復しつつある【判断引き上げ】
H30.1	県内経済は、持ち直している
H29.10	県内経済は、緩やかに持ち直している
H29.8	県内経済は、緩やかに持ち直している